

■このテキストを使っての学習方法■**・ Dictation (書き取り)**

まずは Dictation をします。

テキスト部分の英語を何度も繰り返し聞いて、聞こえた通りの英語を書いています。

文章を書き取るのが難しい場合、聞こえた単語だけでも書いていきます。

単語のつづりが分からなくても気にせずに、適当に書いておけば OK です。

もうこれ以上は聞き取れない、という状態が Dictation 終了の目安です。

Dictation を行うと、ものすごく集中して英語を聞くことになります。

集中して英語を何度も聞くことが、この後の学習に生きてきます。

・ テキストの日本語部分を一読

次に一通りテキストを読んでみてください。

英語の固まりを読み、すぐにその下の日本語で意味を確認します。

文頭から順番に、英語の語順のまま、意味をとらえてみてください。

分かりづらいと思われる部分は解説を入れています。

このように青色で文頭をずらして書かれている部分が解説です。

・ 音読

一通り英文の意味が頭に入ったら、英語のみのページを使って音読を繰り返してください。

音読の目安は、よどみなくスラスラと英語が言えるようになることです。

そうすることで、次のステップの「お手本を真似る」がやりやすくなります。

・ お手本の英語を真似る

スラスラ英語が言えるようになった後は、お手本の英語と同じように言えるように練習します。

オーバーラッピング、シャドーイングなどを繰り返し行って、

お手本の英語のイントネーション、アクセント等、全て真似をします。

「物まね」をするくらいのつもりで練習しましょう。

ある程度練習をした後に自分の声を録音、お手本と比べるという作業をします。

これにより、自分の英語を客観的にとらえることができますので、

改善点を自分で見つけることができます。

・学習度チェック

最後にどのくらい学習ができたかのチェックをします。
学習した部分の英語を、テキストを見ないで、字幕も使わずに聞いてみてください。
言っている英語が聞き取れる、そして、その意味が分かる。
その状態であれば、そのテキストは合格です。
次のテキストに進んでも大丈夫です。

以上、ざっとではありますが、「英語の練習」の方法を説明しました。

「英語の練習方法」につきましては、私の無料メール講座で詳しく説明しています。
まだ、メール講座を受講していない場合は、今すぐ登録することをおすすめします。
このテキストを有効活用するために必要な情報をお伝えしていますので、以下よりご登録ください。

メール講座のお申し込みはこちら

<http://y0shi.blog36.fc2.com/blog-entry-395.html>

(私のブログ「楽楽！英会話」へのリンクです)

■このテキストを作っている yoshi について■

テキストを手にとりいただき、ありがとうございます。
楽楽！英会話というブログを書いています yoshi と申します。

兵庫県丹波市にて、大人の方へ英会話レッスン
また、スカイプを使っての英会話レッスンを提供しています。

映画を使って楽しみながら、自然な英語を身につける方法を指導しています。
楽しみながら英会話の学習をしていけたら嬉しいです。
よろしく願いいたします。



yoshi にメッセージ : <http://my.formman.com/form/pc/i3ZF3ZDR0NFnHL0p/>

ブログ : <http://y0shi.blog36.fc2.com/>

twitter : https://twitter.com/yoshi_english

facebook : <http://www.facebook.com/yoshi0122>

247 00:54:02 - 00:55:14

※当テキストは私が発行している有料メルマガの一部分を抜き取って加筆したものです。

■今日の一文■

I've seen this asshole.
私は見た あのケツの穴を（あのクソ野郎を）

I've seen
現在完了を使っています。
現在完了が出てきたら、必ず、
「なぜ現在完了なのか」「過去形ではダメなのか」
とを考えてみてください。
それが現在完了という文法になれるコツです。

現在完了の基本イメージは
「過去に何か起きて、それが今に影響している」
というものです。
過去に起きたこと自体ではなく、今に影響を与えていることにポイントが置かれます。

今回の
I've seen this asshole.
という文章ですが、犯人の顔を見たのは過去の出来事ですね。
ですので過去形でよさそうなのですが、そうはなりません。

過去、犯人の顔を見たから、今、犯人の顔を知っている、ということが重要です。
今、写真を見れば、それが犯人かどうか分かるわけです。
ということで、今にポイントが置かれるので現在完了を使っています。

現在完了、という文法は日本語にはありません。
感覚がつかめるまでは現在完了の文章が出てくるたびに
「なぜ、現在完了なのか」
「過去形ではダメなのか」
を考えるようにしてください。

そして、意味をとらえた現在完了の文章を何度も練習してください。
沢山の文章に触れることによって、自然と現在完了の文章の意味合いが分かってきます。

ぜひ、沢山の文章に触れる、という方法で文法を学んでください。
それが英会話で使える文法の身につけ方です。

Cop: We got no match for that description. No one's lost a thumb for at least the last ten years.

Robin: He could be from anywhere.

Cop: I can't access all that.

Harry: Forget the files. I want you to start going through the pension fund. This guy's drawing disability. He may not be LAPD, but he's living here now. I want pictures! I've seen this asshole.

McMahon: Hey!

Jack: Hey, Mac!

McMahon: Let's get these passengers off the bus!

Jack: We can't do it, sir!

McMahon: There's no time for any stunts, Traven. We got to get these people out of harm's way!

Jack: I got orders! We move these people, he'll see! Remember, crazy, not stupid.

McMahon: All right, look, Harry's trying to find out who this guy is. We think maybe he's a cop.

Norwood: Lieutenant! It's him. He wants to talk to Jack.

McMahon: He's on the line for you.

Jack: Okay, give him the number.

McMahon: Give him the number!